

地域づくりの背景

- 平坦部においては、優良な稲作地帯としての良質米生産、中山間部においては、高冷地の環境をいかしたソバや園芸作物の生産振興が行われています。
- 磐越自動車道や国道49号、国道121号、JR磐越西線など幹線道路や鉄道が集中しており、会津地方の発展のため、さらなる交通基盤の充実強化が求められています。
- 磐梯河東インターチェンジ周辺では、地域の活性化につながる有効な土地利用が期待されています。
- 地域の北部には、地域経済を支える大規模な工場や水力発電所が立地しています。
- 地域の西部には、会津地方における県立病院などのネットワークの核となる県立会津統合病院(仮称)の整備が計画されています。
- 国指定重要文化財八葉寺や空也念仏踊りをはじめとする歴史的・文化的資源に加え、観光施設も多く、それら資源の保存とともに、観光振興による地域の活性化が期待されています。
- 日橋川や森林原野など豊かな自然に恵まれており、その保全が求められています。
- 教育施設の整備とともに、快適でゆとりある住環境の整備が求められています。

地域づくりの目標

- ★ 地域特性をいかした農業が盛んなまちをつくる
- ★ 交通基盤をいかして発展するまちをつくる
- ★ 農業と商工業が調和し発展するまちをつくる
- ★ 豊かな自然が残る美しいまちをつくる
- ★ 安心して暮らせる住環境が整備されたまちをつくる

地域づくりの方針

- 集落営農の推進を通じた担い手の育成や農地の利用集積を進め、農業経営の安定化を図ります。
- JR磐越西線の利便性の向上など交通基盤の充実を図ります。
- インターチェンジの機能をいかした土地利用を検討します。
- 県立会津統合病院(仮称)が円滑に整備促進されるよう支援・協力します。
- 県立会津統合病院(仮称)周辺は、優良農地として保全することを基本としながらも、県の計画や利用者の要望等を踏まえた土地利用についても検討します。
- 貴重な歴史的・文化的資源の保全を図るとともに、周辺地域と連携し、交流人口の増加を図ります。
- 美しい田園景観や豊かな自然環境の保全を図ります。
- 身近な道路の整備や下水道事業の推進など、良好な住環境の整備を推進します。
- 河東学園において、統合小学校をはじめとする教育施設の整備を推進します。



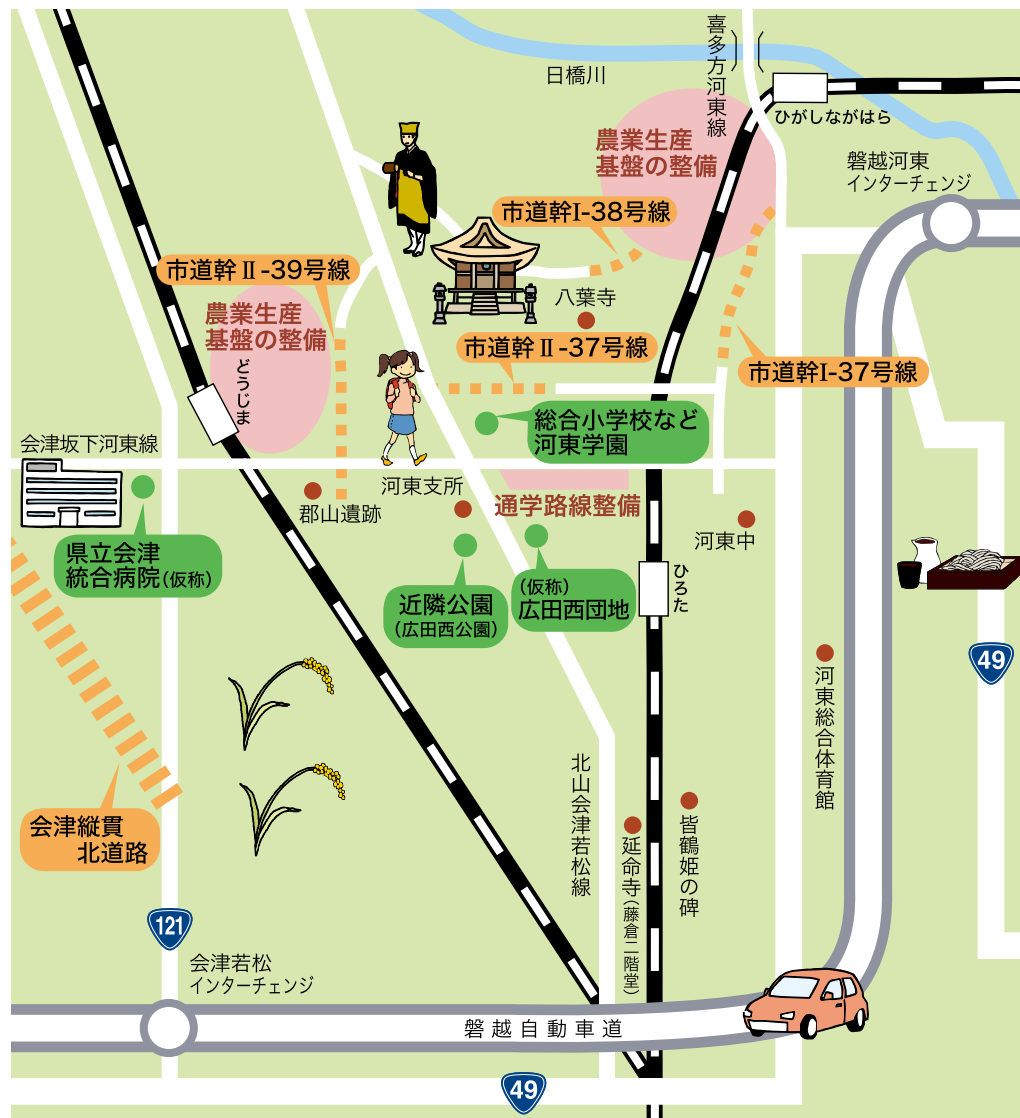
河東学園

広田駅

河東支所

河東学園

延命寺(藤倉二階堂)



主な取り組み

- 農業生産基盤の整備促進(ほ場整備)
- 地域振興作物の高品質安定生産
- JR磐越西線の利便性向上の推進
- 郡山遺跡の保存整備
- 近隣公園(広田西公園)の整備
- (仮称)広田西団地の整備
- 個別生活排水処理施設の整備
- 県道会津坂下河東線の整備促進
- 市道幹線I-38号線の整備推進
- 通学路線の整備推進(河3-110号線、河3-125号線)
- 市道幹線II-39号線の整備推進
- 認定農業者等の担い手の育成
- ソバを活用した地域おこしの推進
- 県立会津統合病院(仮称)開設への支援・協力
- 空也念仏踊り等の民俗芸能の保存
- 統合小学校など河東学園の整備
- 公共下水道の整備
- 県道北山会津若松線の整備促進
- 市道幹線I-37号線の整備推進
- 消融雪施設の整備(市道幹線I-40号線外)
- 市道幹線II-37号線の整備推進